

令和2年3月24日(火)	
資料提供	
所属	(社福)和歌山県社会福祉協議会
担当者	総務・資金部(榎本・岩崎)
電話	073-435-5224

(株)セブン-イレブン・ジャパン
新型コロナウイルス対応にかかる商品寄贈について
～放課後児童クラブ(学童保育施設)等に通う子どもたちの支援～

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、全国的に小中学校が休校等の措置をとるなか、子どもたちの居場所として重要な役割を果たしている放課後児童クラブ(学童保育施設)等へ通う子どもたちの支援を目的として、(株)セブン-イレブン・ジャパン様からおやつ需要等に対応した「お菓子」を和歌山県社会福祉協議会に寄贈いただきます。

寄贈いただいたお菓子は、各市町村社会福祉協議会等の調整により、春休み期間中に県内の放課後児童クラブ(学童保育施設)等へ順次お届けする予定です。

1 配分作業予定日

(1) 期 日 令和2年3月26日(木)

(2) 場 所 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛 1階大ホール ホワイエ

※セブン-イレブンからの受領日は調整中。(3/23~26の間)

※当日は、仕分け作業及び管内市町村社会福祉協議会担当者等への受渡しを実施予定。

(参考) 県内の放課後児童クラブ(学童保育施設)数

地域	箇所数	備考	単位(学級)
和歌山市	66	公立(若竹学級)53、民間保育園等13	106
その他 市部	70	海南12、橋本13、有田7、御坊4、田辺15、新宮3、紀の川10、岩出6	102
〃 町村部	44	1町村あたり1カ所~多くても5~7カ所	56
計	180		264

- ・事前に市町村社会福祉協議会及び市町村主管部局等を経由して受領意向を確認し、県全体で配分数を調整予定。寄贈量は全国で約14万個、本県分は未定。

★取組概要は裏面を参照ください。



(株)セブン-イレブン・ジャパンからのご提案
 新型コロナウイルス対応にかかる商品寄贈について



令和2年3月19日時点 / 社会福祉法人和歌山県社会福祉協議会 総務・資金部

1 今、必要な支援（目的）

小中学校が休校等の措置をとるなか、子どもたちの居場所として
 重要な役割を果たしている**学童保育施設等への支援**（商品寄贈）を実施

2 支援（寄贈商品）内容

・学童保育施設等で長時間過ごす児童が増えており、おやつ等の需要が高まっていることから、
 素材感を活かした食べやすい小物菓子等を寄贈。（全国合計 約 14 万個）

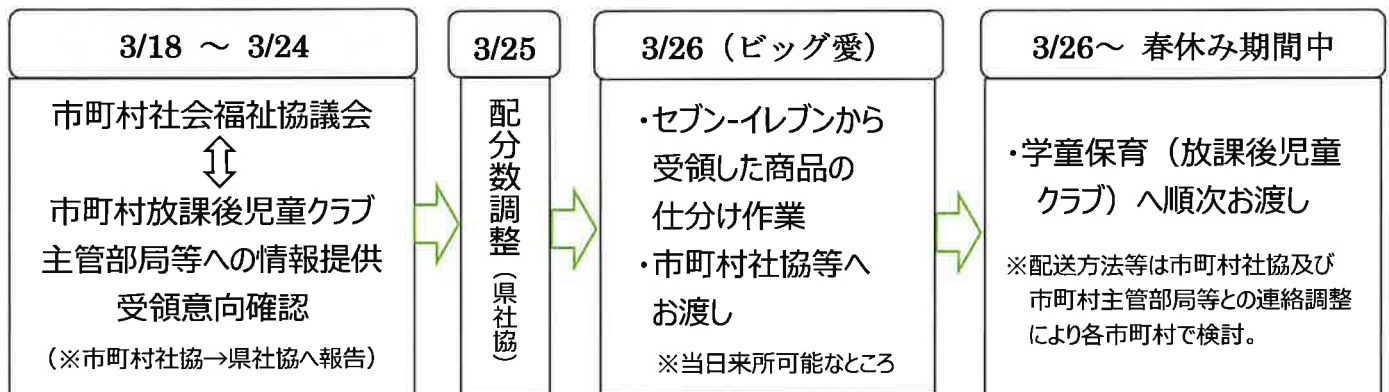
商品（菓子類）
セブンプレミアム クランベリーの実実感する ホワイトクランチ チョコ
セブンプレミアム カリッと食感 バナナチップス チョコ
セブンプレミアム 素材の味を生かした 皮付きポテトフライ

※全国 26 カ所の社会福祉協議会を通じたの寄贈。本県分の寄贈量は未定（調整中）。

〈商品イメージ〉



3 寄贈（配分）調整スケジュール（予定）



【備考】(株)セブン-イレブン・ジャパンと和歌山県、(社福)和歌山県社会福祉協議会は、令和元年6月12日に「商品寄贈による社会福祉貢献活動に関する協定」を締結。その協定を契機とする取組です。